

International Boys Nankyu Baseball Association Japan

一般社団法人 少年軟式野球国際交流協会（IBA-Boys）船橋支部

2020年 台湾遠征 参加者募集

台湾で 野球しよう



IBA の基本理念

IBA-Boys は、少年野球を通じて諸外国の野球チームと友好交流を行い、少年達の視野拡大と国際感覚を磨き、心身の健全なる発展に寄与することを基本理念にしています。

IBA 国際交流の歴史

IBA-Boys は、1982年より、毎年ホームステイの受け入れや国内外の国際大会へ選手を派遣するなどの活動を行ってきました。海外へ派遣した選手は、37年間で延べ944人にのぼります。

船橋支部では、7月に台湾チームの世界大会参加時のホームステイ受け入れを行い、翌年の3月に台湾の嘉義市で行われる、桃城盃国際大会に遠征チームを派遣しています。

小学生最後の試合を台湾で

IBA-Boys 船橋支部が選手を派遣し参加する桃城盃国際大会が、台湾の嘉義市で毎年3月に行われることから、この遠征での大会参加、試合が小学生としての最後の経験になる選手がいます。小学生の思い出に、JAPAN のユニフォームを着て、国際大会に参加してみませんか。



台湾には行ったことがないのでどんなことがあるか心配でした。
最後の試合は、みんながんばっていました。とても楽しかったです。

このような経験ができたのは、チームの監督やコーチ、ついてきてくれた人や日本にいた人たちのおかげだったと思っています。そして後輩たちにも同じような経験をしてもらいたいと思いました。

昨年7月、ぼくの家は台湾の人をホームステイで受け入れました。ぼくはホームステイに乗り気ではありませんでしたが、お母さんが昔、韓国の人やメキシコの人をホームステイで受け入れて、とても良い経験をしたからぼくにもぜひ経験させたいと思ったそうです。

終わってみればあっという間の六日間で、本当に楽しかったです。帰ってきてからしばらくはさみしい気持ちになりました。時間を戻せたらいいのになと思いました。今回の遠征では本当に貴重な体験をたくさんできました。次は違う国に行って色々な人と接してみたいです。



ぼくは台湾に行く前は、ずっと不安で、台湾に行くのを嫌がっていました。ぼくは、初めて外国に行くので事故とかにまきこまれないか台湾に行くまでずっと不安でした。

最初は台湾に行くのがいやだったけど、行ってみたら意外と楽しかったし、今年は今までとはかなり違ったことができたのでよかったです。またひまがあったら台湾に行きたいと思いました。



今回の遠征で楽しかったことは、沢山あります。中でも一番楽しかったことは、台湾の人達と野球ができたことです。最初は台湾の人達と一緒にチームを組むのは不安でしたが、実際にやってみるととても楽しかったです。

そして、この台湾遠征は、一生に一度のとてもいい経験になりました。忘れられない思い出になりました。この台湾遠征の楽しさを後輩に伝え、もっと交流が深まるといいな、と思いました。



台湾に行く前は、言葉が通じなるか心配でした。でも台湾の子も日本語は通じないけど英語は少しわかったので英語とジェスチャーを合わせてなんとかしました。ぼくは「英語って便利だなあー」と思いました。

ぼくは中学校でも野球部に入り頑張って練習したいと思っています。そして、将来また遠征の時の台湾の子と試合をしたいです。その時までもっと英語の勉強をし、中国語も少しわかるようになりたいと思います。



2019 年度 台湾遠征派遣選手募集要項

目 的：国際大会参加を通し、参加選手の国際感覚を磨き心身の成長を育むこと

日 程：2020 年 3 月中旬から 5 泊 6 日

概算費用：昨年度実績 約 145,000 円

(パスポート取得費用、お土産代等除く)

遠征先：台湾 嘉義市

参加者：野球が好きな人

※2019 年 1 2 月上旬頃に説明会を開催予定。

連絡先：IBA-Boys 船橋支部 事務局

Mail narital952@docomo.ne.jp

担当者：成田、岡本、福田

IBA 船橋のホームページに各年度の遠征時の様子がのっています。

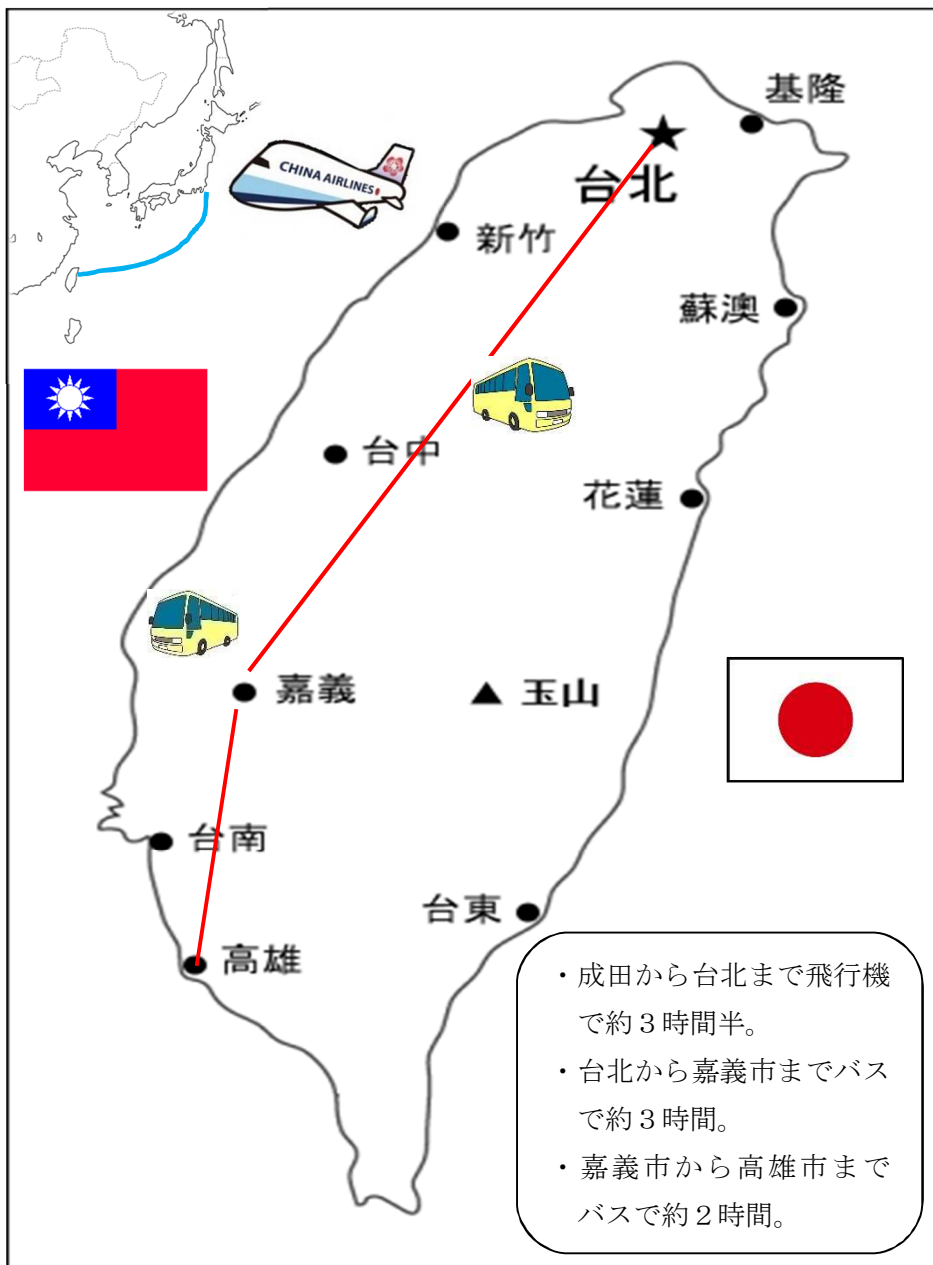
また、日々の IBA-Boys の活動の様子なども載っていますので、ぜひご覧ください。

・ IBA-Boys 船橋支部のホームページ <http://iba-funabashi.org>

・ IBA 本部のホームページ <http://www.iba-boys.com/>

・ IBA Facebook <https://www.facebook.com/iba.boys>





5泊6日の台湾遠征。

国際大会での試合は、もちろんですが、台湾の選手達との交流や観光、食事などを通し、異文化に触れることで、多くの事柄を経験し大きく成長することが出来ると思います。

